

# 茨城県感染症流行情報

INFECTIOUS DISEASE WEEKLY REPORT IBARAKI

2016年第11週  
(03月14日～03月20日)

## 【今週の動向】

- ①インフルエンザは、全国・本県ともに減少傾向にあります。県域で警報継続中のため、今後も注意が必要です。
- ②流行性耳下腺炎は、先週に比べて全国・本県ともに幾分減少しましたが、昨年同期に比べて高めで推移しているため、今後も注意が必要です。

平成28年(2016)年03月24日発行

・感染症法の一部改正で2016年2月15日から、ジカウイルス感染症が4類感染症の届出対象に追加されました。

・ この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。

・ 全国の感染症発生動向情報につきましては、国立感染症研究所 感染症疫学センターのホームページ (<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>) をご覧ください。

★定点把握疾患のうち、性感染症(性器クラミジア感染症, 性器ヘルペス感染症, 尖圭コンジローマ, 淋菌感染症)および基幹定点(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症, ペニシリン耐性肺炎球菌感染症, 薬剤耐性緑膿菌感染症)については、別途月報に掲載しています。

## 茨城県感染症情報センター

Ibaraki Infectious Disease Surveillance Center



茨城県衛生研究所【編集・発行】

電話: 029-241-6652

## 全数把握対象疾患 報告数 2016年第11週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)						全国(診断日)		
		7週	8週	9週	10週	11週	年累計	11週	年累計	
1類	エボラ出血熱									
	クリミア・コンゴ出血熱									
	痘そう									
	南米出血熱									
	ベスト									
	マールブルグ病									
	ラッサ熱									
2類	急性灰白髄炎									
	結核	7	12	17	13	16	108	353	4499	
	ジフテリア									
	重症急性呼吸器症候群									
	中東呼吸器感染症									
	鳥インフルエンザ(H5N1)									
	鳥インフルエンザ(H7N9)									
3類	コレラ									
	細菌性赤痢							1	33	
	腸管出血性大腸菌感染症				1		2	7	135	
	腸チフス							1	9	
	パラチフス								2	
4類	E型肝炎							2	84	
	ウエストナイル熱									
	A型肝炎	1					1	11	76	
	エキノコックス症								3	
	黄熱									
	オウム病									
	オムスク出血熱									
	回帰熱								1	
	キャサヌル森林病									
	Q熱									
	狂犬病									
	コクシジオイデス症									
	サル痘									
	ジカウイルス感染症 ※								2	
	重症熱性血小板減少症候群								2	
	腎症候性出血熱									
	西部ウマ脳炎									
	ダニ媒介脳炎									
	炭疽									
	チクングニア熱								1	
	つつが虫病							1	36	
	デング熱						1	1	5	58
	東部ウマ脳炎									
	鳥インフルエンザ(H5N1除く)									
	ニパウイルス感染症									
	日本紅斑熱								3	
	日本脳炎									
	ハンタウイルス肺症候群									
	Bウイルス病									
	鼻疽									
ブルセラ症										
ベネズエラウマ脳炎										
ヘンドラウイルス感染症										
発しんチフス										
ボツリヌス症										
マラリア								1	4	

※2016年2月15日から、4類感染症に追加されました。

### 全数把握対象疾患 報告数 2016年第11週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)					全国(診断日)		
		7週	8週	9週	10週	11週	年累計	11週	年累計
4類	野兔病								
	ライム病								
	リッサウイルス感染症								
	リフトバレー熱								
	類鼻疽								
	レジオネラ症		1	3	1	1	7	17	231
	レプトスピラ症								3
	ロッキー山紅斑熱								
5類 (全数)	アメーバ赤痢		1	1			4	6	243
	ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)						1	2	48
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症					1	3	10	287
	急性脳炎	1		1			7	4	253
	クリプトスポリジウム症								2
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2					2	3	45
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						1	7	120
	後天性免疫不全症候群	1		1	1		3	22	303
	ジアルジア症						1	1	11
	侵襲性インフルエンザ菌感染症				1		1	7	73
	侵襲性髄膜炎菌感染症							1	13
	侵襲性肺炎球菌感染症	1	1	2	4		12	31	672
	水痘(入院に限る)						1	1	46
	先天性風しん症候群								
	梅毒	3	1		1	1	11	29	711
	播種性クリプトコックス症						1	2	26
	破傷風								13
	バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症								
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症							1	6
	風しん							1	23
麻しん							1	4	
薬剤耐性アシネトバクター感染症								7	

#### <11週の保健所別報告数>

	疾患名	結核	デング熱	レジオネラ症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	梅毒
保健所名	水戸	9			1	1
	ひたちなか					
	常陸大宮					
	日立					
	鉾田					
	潮来	2				
	竜ヶ崎		1			
	土浦	2				
	つくば	1		1		
	筑西					
	常総					
	古河	2				
<b>合計</b>		<b>16</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>
			(海外感染)			

## 週報告 定点把握対象疾患 報告数 2016年第11週

定点種別	対象疾患	茨城県						全国(速報)	
		7週	8週	9週	10週	11週		11週	
		報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	インフルエンザ	3698	3282	3035	2482	1946	16.22	104185	21.15
小児科	RSウイルス感染症	14	6	5	8	7	0.09	782	0.25
	咽頭結膜熱	20	13	13	16	9	0.12	928	0.29
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	143	154	146	153	153	2.04	8520	2.71
	感染性胃腸炎	611	482	442	401	422	5.63	18728	5.95
	水痘	21	16	15	22	16	0.21	1032	0.33
	手足口病	3	1	3	5	2	0.03	68	0.02
	伝染性紅斑	15	20	29	13	17	0.23	1330	0.42
	突発性発しん	15	14	13	17	20	0.27	1139	0.36
	百日咳	0	0	0	0	0	0.00	36	0.01
	ヘルパンギーナ	1	1	0	1	0	0.00	58	0.02
	流行性耳下腺炎	72	77	47	71	64	0.85	2482	0.79
	眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0.00	10
流行性角結膜炎		19	17	19	19	2	0.12	317	0.46
基幹	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0.00	3	0.01
	無菌性髄膜炎	0	1	0	0	0	0.00	18	0.04
	マイコプラズマ肺炎	8	5	5	3	8	0.62	205	0.44
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0.00	10	0.02
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	2	2	0.15	264	0.56

・この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。

### 県内の定点医療機関数

定点種別	インフルエンザ	120
	小児科	75
	眼科	17
	性感染症(月報告)	22
	基幹	13

### <定点把握対象疾患のコメント>

・インフルエンザは、全国・本県ともに減少傾向にありますが、県域で警報継続中のため、今後も注意が必要です。保健所別で見ると、常総保健所管内が先週に比べて幾分増加が見られる。他の保健所管内は、いずれも減少しています。(P4・P5・P6参照)

・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、先週に比べて、全国では減少傾向ですが、本県ではここ5週ほぼ横ばい状況です。昨年同期に比べると幾分低めで推移していますが、保健所別で見ると、ひたちなか保健所・潮来保健所・つくば保健所管内が比較的高めです。(P4・P5・P6参照)

・流行性耳下腺炎は、先週に比べて全国・本県ともに幾分減少しましたが、昨年同期に比べて高めで推移しているため、今後も注意が必要です。保健所別で見ると、潮来保健所が1定点当たりの注意報レベル値3.0を上回っている他、ひたちなか保健所・鉾田保健所管内が比較的高めです。(P4・P5・P7参照)

### 定点把握対象疾患報告数【保健所別】2016年第11週

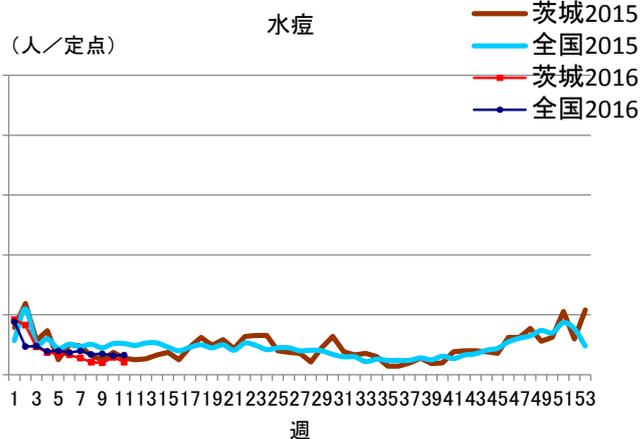
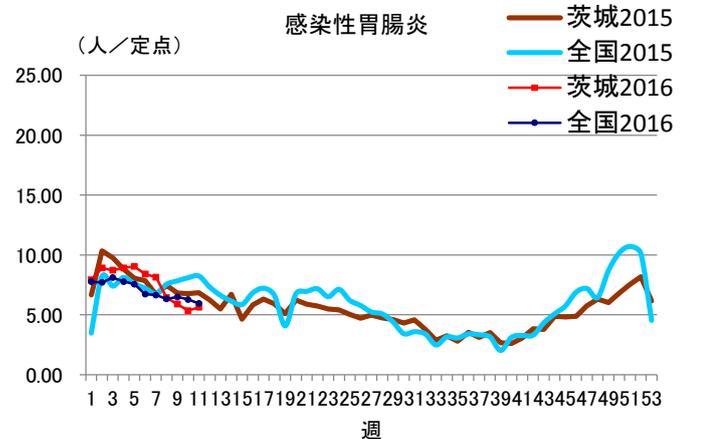
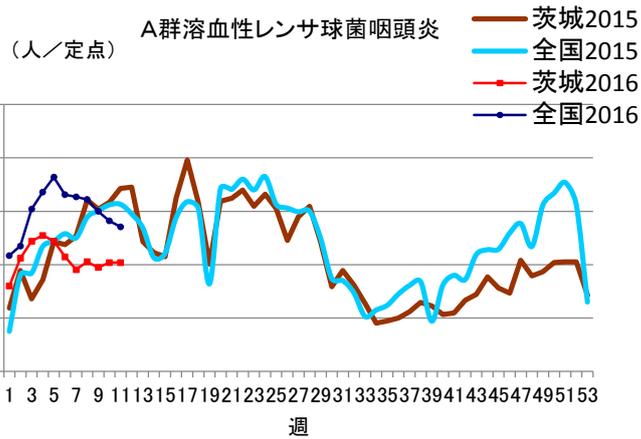
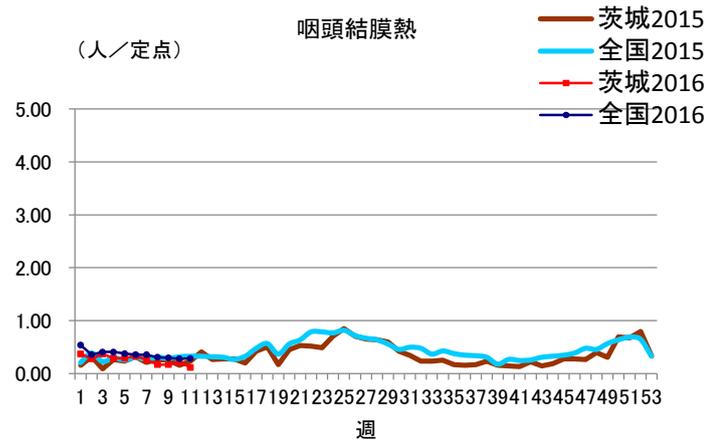
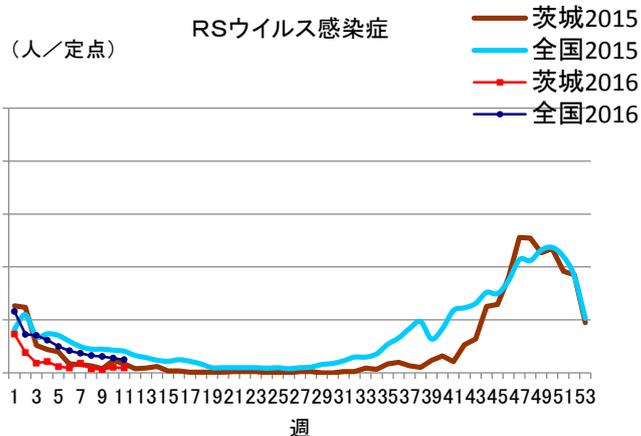
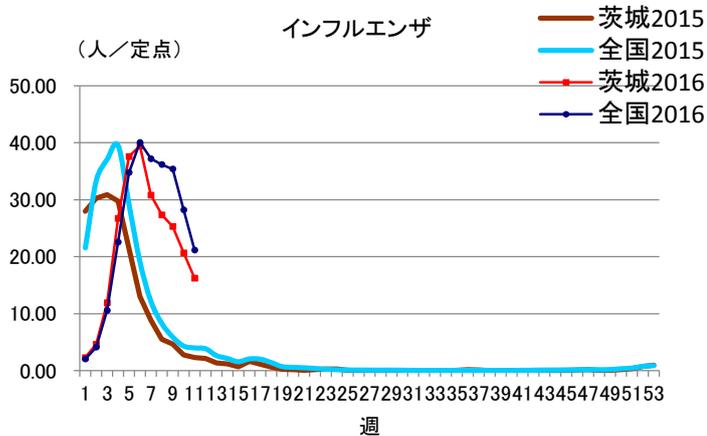
定点種別	疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県
インフル エンザ	インフルエンザ	196	150	122	139	104	84	244	196	135	191	171	214	1946
小児科	RSウイルス	0	0	1	0	0	0	4	0	2	0	0	0	7
	咽頭結膜熱	1	1	0	1	0	2	1	0	0	1	0	2	9
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	11	17	5	8	1	24	21	4	36	3	12	11	153
	感染性胃腸炎	29	47	17	11	12	11	85	26	98	38	25	23	422
	水痘	1	2	1	1	0	1	3	1	2	0	3	1	16
	手足口病	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
	伝染性紅斑	4	3	0	1	1	0	0	0	2	3	3	0	17
	突発性発しん	3	4	0	3	0	0	1	1	5	3	0	0	20
	百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性耳下腺炎	2	11	0	5	6	16	5	6	3	3	3	4	64
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	0	1	1	0	/	0	0	0	0	0	0	0	2
基幹	細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	無菌性髄膜炎	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	マイコプラズマ肺炎	0	0	/	4	0	0	4	0	0	0	/	0	8
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	1	/	0	0	0	0	0	0	1	/	0	2

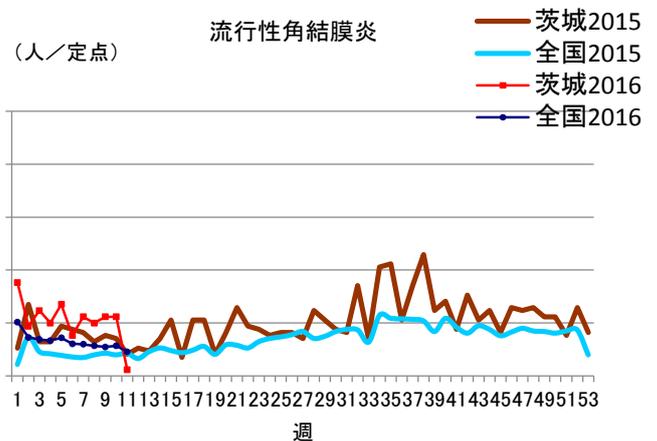
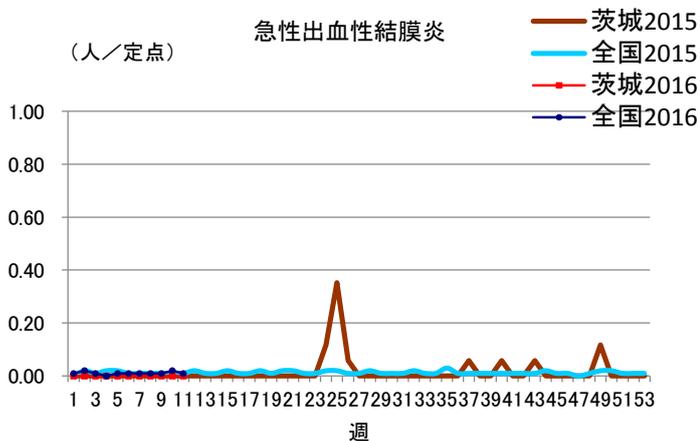
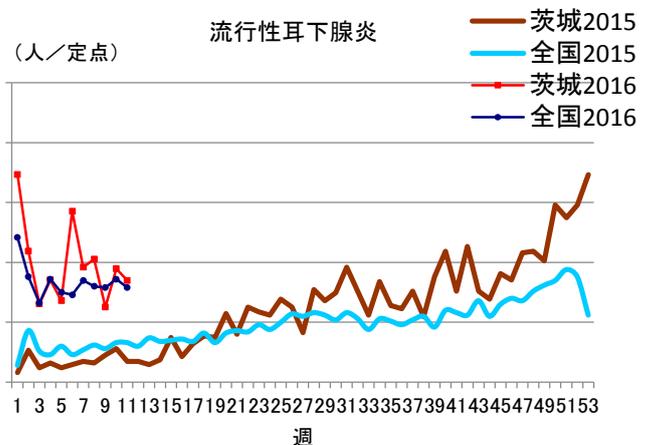
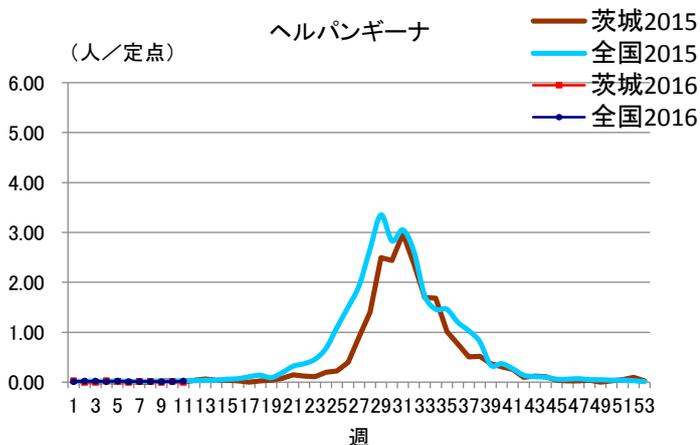
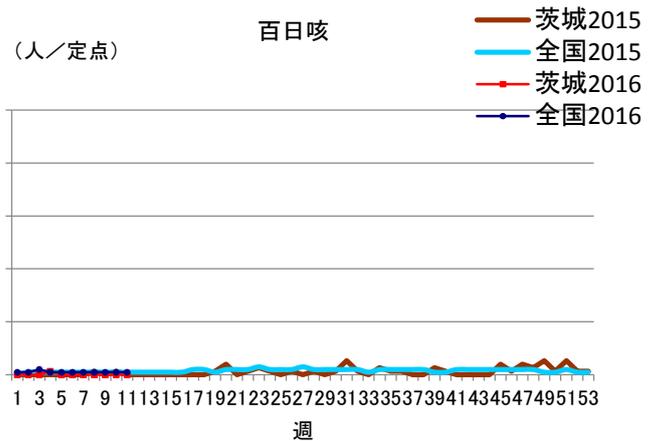
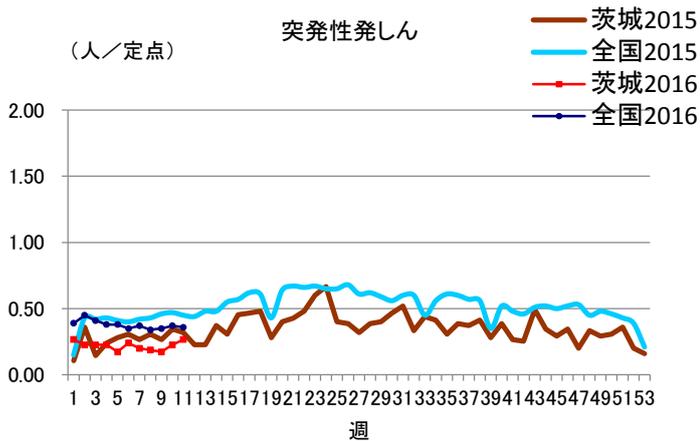
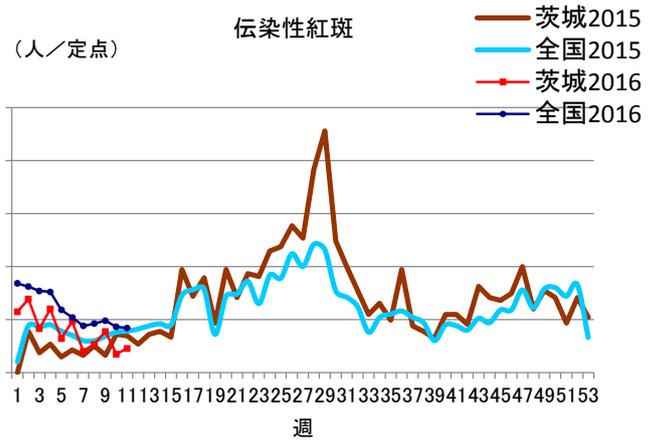
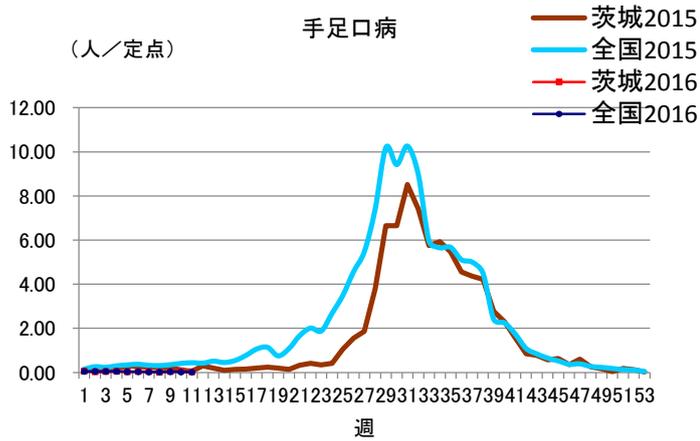
### 定点把握対象疾患定点当たり報告数【保健所別】2016年第11週

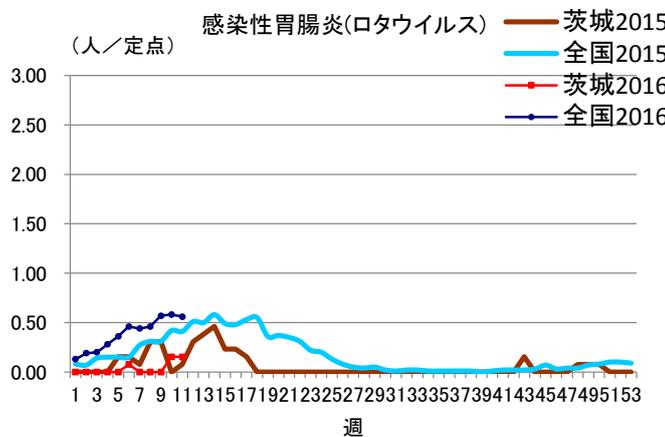
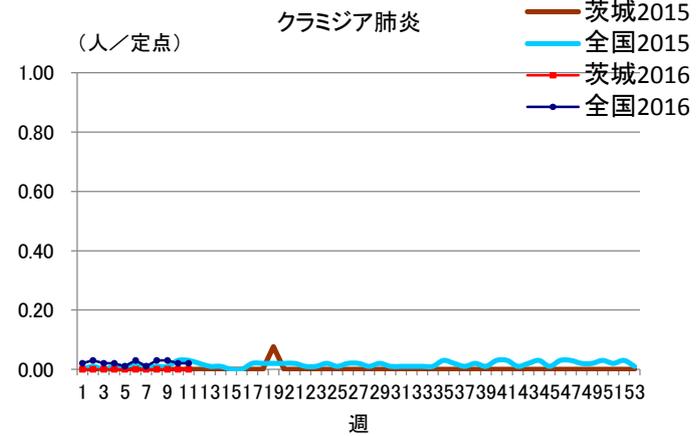
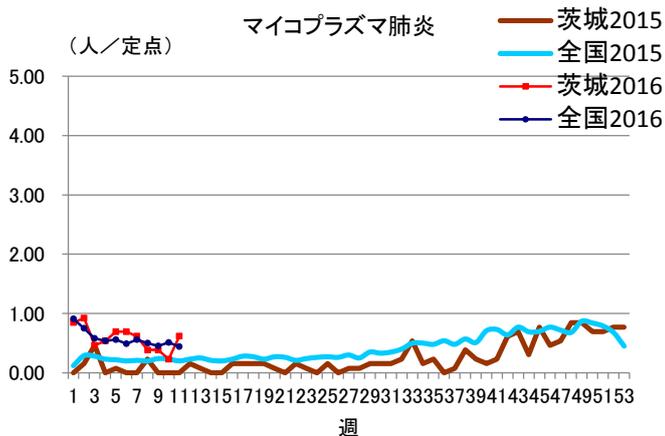
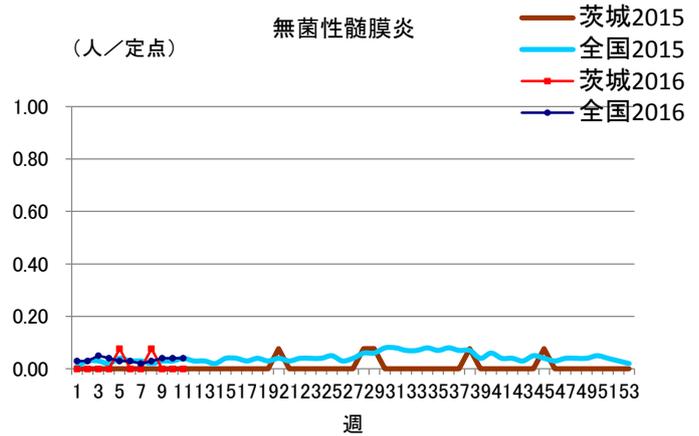
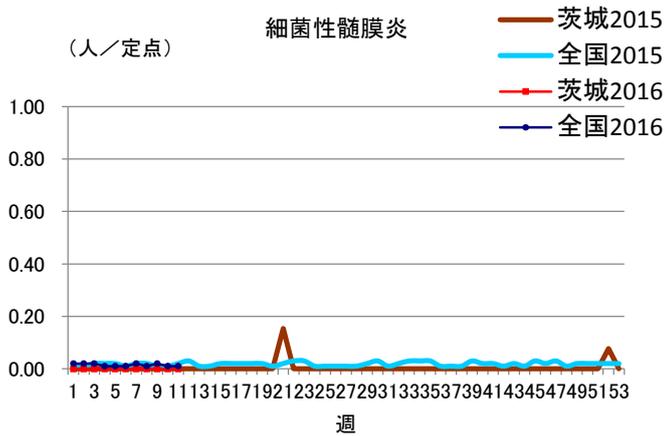
定点種別	疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県
インフル エンザ	インフルエンザ	11.53	18.75	15.25	12.64	20.80	10.50	17.43	15.08	13.50	19.10	21.38	26.75	16.22
小児科	RSウイルス	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.44	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.09
	咽頭結膜熱	0.09	0.20	0.00	0.14	0.00	0.40	0.11	0.00	0.00	0.17	0.00	0.40	0.12
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	1.00	3.40	1.00	1.14	0.33	4.80	2.33	0.50	6.00	0.50	2.40	2.20	2.04
	感染性胃腸炎	2.64	9.40	3.40	1.57	4.00	2.20	9.44	3.25	16.33	6.33	5.00	4.60	5.63
	水痘	0.09	0.40	0.20	0.14	0.00	0.20	0.33	0.13	0.33	0.00	0.60	0.20	0.21
	手足口病	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.20	0.00	0.03
	伝染性紅斑	0.36	0.60	0.00	0.14	0.33	0.00	0.00	0.00	0.33	0.50	0.60	0.00	0.23
	突発性発しん	0.27	0.80	0.00	0.43	0.00	0.00	0.11	0.13	0.83	0.50	0.00	0.00	0.27
	百日咳	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流行性耳下腺炎	0.18	2.20	0.00	0.71	2.00	3.20	0.56	0.75	0.50	0.50	0.60	0.80	0.85
眼科	急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流行性角結膜炎	0.00	1.00	1.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.12
基幹	細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	無菌性髄膜炎	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	マイコプラズマ肺炎	0.00	0.00	/	2.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.62
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0.00	1.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	/	0.00	0.15

※斜線の箇所は定点医療機関が設定されていません。

# 定点把握対象疾患報告数【週別発生状況】2016年第11週







保健所管内別定点医療機関数

保健所名	定点種別				
	インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹
水戸	17	11	3	4	2
ひたちなか	8	5	1	1	1
常陸大宮	8	5	1	1	0
日立	11	7	2	2	2
鉾田	5	3	0	1	1
潮来	8	5	1	1	1
竜ヶ崎	14	9	3	3	2
土浦	13	8	2	3	1
つくば	10	6	1	2	1
筑西	10	6	1	2	1
常総	8	5	1	1	0
古河	8	5	1	1	1
計	120	75	17	22	13

## 茨城県感染症発生動向疾患別年齢別報告数

### ●インフルエンザ定点

保健所	水戸	ひたちなか	常陸大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河
インフルエンザ	196	150	122	139	104	84	244	196	135	191	171	214

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
インフルエンザ	6	18	62	63	91	113	160	145	164	133	103	337

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
インフルエンザ	81	67	131	99	66	58	27	22	1946

### ●小児科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
RSウイルス感染症	2	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	0	0	1	1	1	1	0	3	1	1	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	0	5	6	10	16	23	28	15	15	6	19
感染性胃腸炎	1	11	30	46	34	41	44	18	24	21	16	45
水痘	0	0	3	0	1	1	0	3	2	1	1	4
手足口病	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0
伝染性紅斑	0	0	1	0	2	4	2	2	1	2	1	1
突発性発しん	1	3	14	2	0	0	0	0	0	0	0	0
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	0	0	1	8	14	5	18	3	6	2	5

	～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	0	0	7
咽頭結膜熱	0	0	9
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	10	153
感染性胃腸炎	15	76	422
水痘	0	0	16
手足口病	0	0	2
伝染性紅斑	0	1	17
突発性発しん	0	0	20
百日咳	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	2	64

### ●眼科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	合計
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	1	0	0	1	2

### ●基幹定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	1	1	2	0	0	0	0	8
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	2